

※ 7月の家庭菜園

新鮮で安全な春野菜を収穫して毎日のご飯のおかずが一品、二品と増える一番楽しい月であります。また、秋野菜を何を作るか考える月でもあります。秋野菜の大根、白菜、キャベツ、グリーンピースなどは種を播いて収穫するまで80日～100日かかりますので、10月～11月に収穫する野菜は7月に播く必要があります。畑の面積を考え、何を播くか早めに決めて用意して下さい。

<5寸人参>

6月下旬～7月中旬 ⇒ 年内どり人参
7月中旬～8月中旬 ⇒ 12月～3月どり人参
畦巾 15cm × 株間 5cm～10cmに一粒 4～5列播いて、通路を50cm～60cmあけて、更に4～5列播きます。

※注意

- ・覆土は出来るだけ浅く鎮圧する。
- ・乾燥には弱いので梅雨が明けるまでに播いて下さい。
- ・強い雨にも注意して下さい。

<分葱> (葉ねぎ)

球根を植える、7月中旬～9月中旬頃から翌年の5月まで、何時でも植えることが出来ます。

畦巾 30cm～35cm × 株間 15cm～20cm に1～2球植えます。

気温が上がってくると休眠期に入りますので乾燥したところに干し、8月～9月に種として使用して下さい。草丈15cm～20cmになれば、何時でも球根並びに葉ねぎとして利用出来、軟らかく大変美味しく頂けます。気温が上がる6月頃になると、葉が枯れてきますのでその前に収穫して下さい。

<ラッキョ>

7月中旬～9月中旬までに植えて下さい。

畦巾 20cm～25cm × 株間 10cm～15cm に1～2球、7cm～10cmの深さに植込みます。

- ・塩漬け、甘漬けなど加工用が主ですが、軟白した茎葉を生食用にエシャロットとして利用します。
- また 昔から薬としての効果が認められています。
- ・浅植えの場合、分球しやすく、小球になりやすいので土寄せして軟白部分を作り生食用として年中収穫できます。
- ・気温が上がると休眠するので彫り上げ病気のない甘味のある球根を種とします。

※8月の家庭菜園の一番の注意事項は8月～12月にかけて段々に気温が下がって来ますので遅く播くと寒くって出来ない事があります、早め、早めに計画して種の播く時期を間違わないようにして下さい。